

※書類は2部提出

記入例

全体についての消防計画作成（変更）届出書

令和〇年 〇月 〇日

倉敷市〇〇消防署長

倉敷、水島、玉島、児島から該当署を選択

統括  防火 管理者  
 防災

住所 倉敷市〇〇町〇〇番地

氏名 消防 太郎

別添のとおり、全体についての  防火  防災 管理に係る消防計画作成

防火管理者又は防災管理者の住所、氏名を記入  
印は不要

管理権原者の氏名 (法人の場合は、名称及び代表者氏名)	予防 太郎		
防火対象物 又は 〇〇の所在地 建築物その他の工作物	倉敷市白楽町 162 番地 5		
防火対象物 又は 〇〇の名称 建築物その他の工作物 (変更の場合は、変更後の名称)	消防ビル		
防火対象物 又は 〇〇の用途 建築物その他の工作物 (変更の場合は、変更後の用途)	特定複合用途	令別表第1	(16) 項イ
その他必要な事項 (変更の場合は、主要な変更事項)	「用途」「令別表第1」がわからなければ空欄にして提出時に確認		
受付欄*	経過欄*		

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
  - ※印の欄は、記入しないこと。

## 防火対象物の用途と令別表第1に掲げる区分について

消防法では建物の用途ごとに区分が定められています。建物全体がひとつの用途の場合は分かりやすいのですが、いくつかの用途が組み合わさった場合は判定が複雑になりますので、管轄消防署に確認していただくと正確です。

代表的な用途と区分をいくつか記載します。

【用途】	【区分】
○飲食店	(3) 項口
○物品販売店舗	(4) 項イ
○ホテル	(5) 項イ
○共同住宅	(5) 項口
○病院	(6) 項イ
○老人ホーム等	(6) 項口
○学校	(7) 項
○特定複合用途	(16) 項イ

[⇒戻る](#)